



1996  
No. 676

# 小田原

広報

ODAWARA  
Public Information



発行\*小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250

編集\*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1・15日発行)

## 北條五代祭り

## 勇壮な戦国絵巻

5月3日(金)、新緑まぶしい城址公園を中心にして、恒例の小田原北條五代祭りが行われました。メインはやはり総勢1870人によるパレード。初代早雲から五代氏直までの武将、鉄砲隊、ミス小田原扮するお姫さまなどが次々と登場。歴史のときを越えて、戦国時代にタイムスリップした一日でした。

## 武者城下に勢揃い



### ●主な内容

- ◆6月は環境月間です ..... 2
- ◆育ち続ける三基金 ..... 4
- ◆体験交流センターがオープン ..... 5
- ◆市民の声の直通便 ..... 6

# 6月は環境月間です 美しい環境を守るために

わたしたちの恵み豊かな環境を子や孫へ伝えたい。市は、昨年を「環境元年」として、環境づくりのための条例をつくり、環境保全のシンボル・市の鳥を決めるなど、さまざまな取り組みをしてきました。環境元年から1年たった今年も、よりよい環境づくりのための「環境基本計画」をつくったり、親子で環境問題を体験する「地球ファミリー環境議会」を開いたり、野鳥の子育てや飛翔する姿を観察する「野鳥教室」を行ったりします。豊かな環境を守り育てるには、一人ひとりの意識が大切です。緑あふれる山、澄んだ川、ごみ一つないきれいなまちにするために、今なにをすべきか、もう一度考えてみてください。

## 6月5日は世界環境デー

1972年6月5日から2週間にわたり、スウェーデンのストックホルムで国連人間環境会議が開かれました。そこでは、人類と子孫のための人間環境の保全と改善を世界共通のテーマに、その実現をめざした「人間環境宣言」が採択され、6月5日が「世界環境デー」となりました。

現在、わたしたちの住んでいる地球では、オゾン層の破壊、地球温暖化、酸性雨といった環境問題が発生しています。また、熱帯林の減少や野生生物の種の減少などの問題も進んでいます。こうしたさまざまな問題を解決するため、各方面で環境にやさしいライフスタイルへと転換する努力が求められています。



### おだわら 野鳥教室

昨年8月に市の鳥に決まったコアジサシをはじめ数多くの野鳥の子育てや飛翔する姿を観察し、小田原の豊かな自然を見つめ直します。

日時 6月15日(土)午前10時～午後3時

集合場所 コミュニティホール かるがも

観察場所 酒匂川周辺

対象 市内に在住、在勤、在学の方 定員 30名

参加料 無料

講師 頼ウメ子さん

持ち物 弁当、水筒、筆記用具など



### 水辺の 環境教室

開きます。

※詳しい内容は広報おだわら6月15日号をご覧ください。

▼問い合わせ 環境保全課 ☎ 331481

小・中学生を対象に、川に生息する水生昆虫を観察し、水の汚れを調べます。そして川を汚さないライフスタイルについて考えます。

※夏休み中に行いますので、7月の広報に掲載します。

▼問い合わせ 環境保全課 ☎ 331481

### 光化学スモッグの発生にご注意を！

光化学スモッグは、風が弱く、蒸し暑く、日差しが強い日に発生しやすくなります。

神奈川県と市は、光化学スモッグによる被害を防ぐために、大気の汚染状況を監視し、テレホンサービス(☎0463243322)などで情報を提供しています。どうぞご利用ください。

▼問い合わせ 環境保全課 ☎ 331482

### 環境教育 シンポジウム

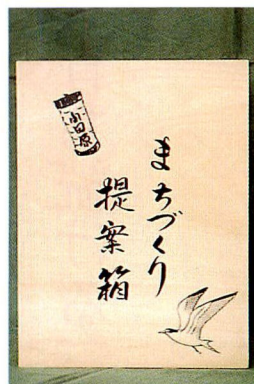
豊かな自然と環境に配慮した社会をつくるために、家庭や学校での環境教育が大切です。そこで市民の皆さんや教育関係者の方々と一緒に環境教育の必要性と実践方法を考えるためのシンポジウムを

※双眼鏡は持ってくる事ができる方だけで結構です。

▼申し込み 6月3日(月)から環境保全課 ☎ 331481

## 新しい総合計画にアイデアを

## まちづくり提案箱を市内31か所に設置



業、文化・スポーツの振興など、暮らしに密着したあらゆる分野の事業が盛り込まれます。21世紀へ向けてのまちづくりは、この総合計画を基本に、市民の皆さんと知恵を出し合って進めます。

そのためには、総合計画が市民の皆さんの考え方を十分に反映したものになっていなければなりません。まちの主役は市民の皆さんだからです。

1998年(平成10年)から2010年(平成22年)までのまちづくりの方向を示す新しい市総合計画づくりがスタートしました。

この総合計画には、道路、公園、上・下水道の整備を始め、保健・医療・福祉、防災対策の充実、産

業、文化・スポーツの振興など、暮らしに密着したあらゆる分野の事業が盛り込まれます。

このわたしたちのふるさとをより魅力のあるまちにするために、あなたの思いを提案用紙に託してみませんか。ユニークな提案をお待ちしています。

## 提案箱の設置場所

- ・市役所
- ・支所・連絡所
- ・駅前ふらつとスポーツ窓口コーナー(小田原駅、国府津駅)
- ・酒匂窓口コーナー

川東タウンセンターマロニエ

中央公民館

国府津公民館

市民会館

市立図書館

かもめ図書館

尊徳記念館

郷土文化館

保健センター

生きがいふれあいセンターいそしぎ

フラワーカーデン

梅の里センター

社会福祉センター

市立病院

水道局庁舎

提案の方法 提案箱に備え付けてある用紙にまちづくりについての提案を書いて、投かんしてください。

提案箱の設置期間 6月1日～平成9年5月31日

1万円(保険料含む)

応募方法 はがきに氏名(児童・生徒とその保護者)、年齢、住所、電話、学校名、学年、希望視察先(尾瀬沼・上高地・郡上八幡の中から第2希望まで)を記入し、押印のうえお申し込みください。結果は後日ご連絡しますが、視察先はご希望に添えない場合もあります。

締め切り 6月14日(金)必着

申し込み 〒250小田原市荻窪300番地 小田原市環境総務課「地球ファミリー環境議会」事務局 ☎331472

## 訂正(5月15日号10ページ)

「新自治会長名簿・自治会総連合役員欄」に副会長 松蔭英龍さんの名前が記載されていませんでした。お詫びして訂正します。

自治会総連合役員

会長 野地博

副会長 松蔭英龍 市村勝恵

会計 植村定男

理事 富川正秀 米山功 瀬戸國雄 鈴木茂蔵 額田一夫

監事 木村利雄 二見昌一

## 地球ファミリー 環境議会締め切り迫る

地球ファミリー環境議会…これは、未来を担う子どもたちを中心に、本市を「環境問題の発信基地」として、全市、全県、全国そして全世界へと年々視野を広げながら環境の大切さを訴えていこう、という壮大な事業です。

1回目の今年は、日本の美しい

自然とそれを守る地元を親子で視察し、同時に環境に配慮したまちづくりに対して子どもたち

に議会形式で話し合ってもらおう予定です。

市では、今年の事業に参加するファミリーを募集します。

この夏、親子で環境問題を体験

してみませんか。

## ファミリー(親子)募集

応募資格 4月1日現在で市内に在住する小学5年生から中学3年生までとその保護者(原則として2人1組)

募集人数 45組90人程度

参加者負担金 参加者1人につき

331472

事務局 ☎331472

事務局長 331472



提案の取り扱い

①いただいた提案は、計画づくりの参考にします(提案者への回答はしません)。

②計画への反映状況は、平成9年度中に広報おだわらでお知らせします。

問い合わせ 企画政策課 ☎331253

# 市議会5月臨時会 専決処分承認など6議案を審議



市議会5月臨時会は、5月23日に開会され、3件の報告、2件の専決処分の承認、固定資産評価員の選任についての議案が提出され、いずれも原案どおり可決承認されました。

主な議案の審議結果は、次のとおりです。

### 原案承認された専決処分

- ・平成7年度小田原市一般会計補正予算
- ・小田原市市税条例の一部を改正する条例

同意されたもの

- ・尾崎茂さん（市総務部長）を固定資産評価員として選任

▼問い合わせ 行政総務課 ☎ 331291

## 育ち続ける三基金

ふるさとみどり基金、ふるさと文化基金、社会福祉基金を三基金として積み立て始めてから10年が過ぎました。

三基金は、市民の皆さんからの寄付金と市の積立金からなり、その利子をもとに、各基金の目的に沿った事業を行っています。

昨年度行った主な事業や、今年度に予定している事業をお知らせします。

なお、基金への寄付は、所得税、法人税、個人住民税の控除が受けられます。詳しくはお問い合わせください。

### ふるさとみどり基金



昨年度は、市街地の歩道へのフワーンプランターの設置や、生け垣普及のための補助、住宅を新築した方への記念樹配布などを行いました。

今年度も引き続き、沿道の緑化、生け垣普及の補助、グリーンライフサークルへの苗木の配布などを行います。

▼問い合わせ 公園緑地課 ☎ 331583

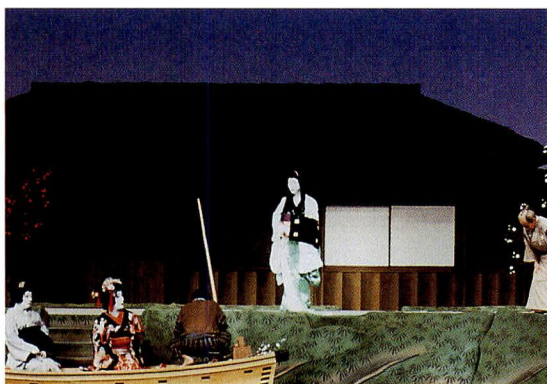
### ふるさと文化基金

昨年度は、松竹大歌舞伎などの「市民劇場」をはじめ、『撃ちぬかれた本』『小田原藩の研究』の発刊費補助事業などを通じて郷土の歴史・文化にふれる事業を行いました。

今年度は、小田原の伝統工芸铸件にスポットを当てた『(仮称)伝統工芸小田原铸件』発刊補助事業

のほか、引き続き「市民劇場」や伝統芸能の指導者・後継者の育成など、地域の歴史・文化を知り、育てる事業を進めます。

▼問い合わせ 文化交流課 ☎ 331706



### 社会福祉基金

昨年度は、社会福祉協議会を通じて地域福祉の推進や、ひとり暮



らしのお年寄りへのふれあい訪問、障害者の慰安激励バス旅行などを行いました。

今年度も、地域ぐるみで高齢者を見守る「地域ふれあい運動」事業や、ボランティアの育成など社会福祉活動を進めます。

▼問い合わせ 福祉総務課 ☎ 331861

### ■三基金の積立状況

基金名称	寄付件数	寄付金額	(単位:円)	
			市の積立金	平成8年3月31日現在の積立額
ふるさとみどり基金	178 (20)	96,038,726 (14,951,490)	630,000,000	959,511,492
ふるさと文化基金	199 (21)	140,366,041 (56,968,351)	630,000,000	752,171,752
社会福祉基金	596 (40)	310,275,089 (15,916,503)	580,000,000	888,513,437

( ) 内は平成7年度中の件数と金額

# 生産緑地の追加

次の要件に当てはまる地区については、追加指定の申し出を受け付けます。

①生産緑地地区として指定することで、既に指定している生産緑地地区の機能の向上が図られる地区(例1・例2など)

②平成4年の当初決定時に関係権利者の同意が得られなかったなど、何らかの理由により決定に至らなかった地区

③将来の公共施設に適する地区

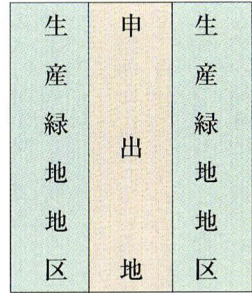
受付期間 6月3日(月)～14日(金)

受付時間 午前8時30分～午後5時

受付場所 都市計画課(市役所6階)

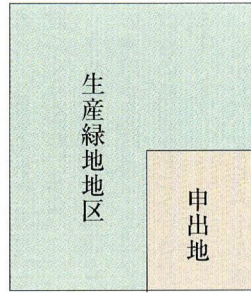
問い合わせ 都市計画課 ☎331571

(例1)



生産緑地地区の一体化が図られる地区

(例2)



生産緑地地区の整形化が図られる地区

## 第17代小田原市長決まる 小澤良明氏

5月19日、小田原市長選挙が行われました。即日開票の結果、小澤良明氏の再選が決まりました。



## 初夏のきらめきとともに、いこいの森を訪ねてみませんか 体験交流センターがオープン



7月20日にいこいの森体験交流センターがオープンします。

この施設には、木工芸体験室、多目的ホール、展示室などがあります。

木工芸体験室は木工機械を備え、専門職員の指導で、間伐材を利用した工作が楽しめます。利用できるのは小学生以上(小学生は保護者同伴)です。

多目的ホールは、ミーティング、研修会、室内ゲームなど多目的に利用できます。

### 申込受付方法

○木工芸体験室、多目的ホール  
利用する1か月前からいこいの森管理棟で、電話または直接予約を受け付けます。利用の前  
に使用申請書を提出してください

### 使用料

○木工芸体験室(1回につき)

個人 200円

20人以上の団体 4000円

材料については、別途有料です。

### ○多目的ホール

午前9時～正午 2400円

午後1時～5時 3200円

午前9時～午後5時 6000円

多目的ホールは夏期のキャンプ期間中、原則として無料開放します。

### 使用料の支払い

いこいの森管理棟にお支払いください。

○木工芸体験室使用料 使用する

とき

○多目的ホール使用料 使用許可

したとき

### 夏の利用について

いこいの森は、森林や溪流と身近に接しながら四季折々の楽しみ方のできる施設です。

夏期の催しについては次のとおりです。

### 林間キャンプ場

利用期間 7月20日～8月31日

定員に余裕があれば、管理棟で

随時受け付けます。

### バーベキュー場

利用期間 3月下旬～11月下旬



そのほかにもさまざまな施設があります。皆さんもいこいの森でくつろぎの一日をお過ごしください。

問い合わせ いこいの森総合案内(管理棟) ☎243785、または市役所農政課 ☎331494

※いこいの森総合案内は毎週月曜日と祝日の翌日はお休みです。

利用時間 午前10時～午後3時(キャンプ期間は午後7時まで) 予約は、5日前までに管理棟まで電話で。 バードゴルフ場 年間通じて利用できます。 利用時間 午前9時～午後4時まで

# こんにちは、市長さん 市民の声の直通便

支所などの公共施設を、お年寄りや障害をもつ人などが利用しやすくできないものではないでしょうか。

お答え

市は、お年寄りや子供、障害をもつ人など、だれでもが暮らしやすい福祉のまちづくりを進めています。

## ピーピング

まちづくり市民工房21リーダー

佐久間 信行さん

たくさんの方の市民の意見や要望が生かされる、そんなまちになってほしくてとまちづくりに対する考えを語る。

「まちづくり市民工房21」は小田原の「活性化推進」をテーマに活動する市民グループ。自らは、市内で洋品店を営んでいるが、「市民工房21」では商業者の立場では

平成6年度からは、横断歩道部分の段差を軽減し、視覚障害者用誘導ブロックを整備して、車いすの方やお年寄り、目の不自由な方などが歩行しやすく、また安全にまちへ出られるような道づくり、まちづくりを始めました。

また、4月1日から、県の「福祉のまちづくり条例」が施行されました。この条例では、公共施設や道路、公園など多くの人が利用する場所をだれもが使いやすいように整備する基準を定めています。今後は、車いすが通行できる幅、スロープ・手すりの設置、駐車場・トイレなどのスペースの確保、視覚障害者用誘導ブロックの敷設など、定められた基準に沿った施設づくりを行います。

支所などの公共施設もこの条例の適用を受けることになり、今後改善の検討をしていきたいと思えます。

しかし、まちの中が整備され、

なく一市民の立場から見ると、一人ひとりの声が直接届くようなシステムづくりをしたいという。

情報が氾濫している時代にあつて、自分というものを見失わず、しかしコンピュータなどの新しいものを積極的に取り入れていきたいと、

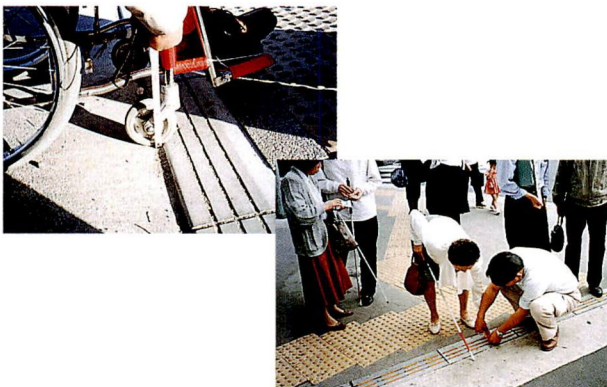
これからの抱負を熱く語ってくださった。



便利になったとしても、そこに住む人の暖かい心がなければだれもが暮らしやすい福祉のまちとはいえません。市民の皆さんのご協力をお願いします。

67

▼問い合わせ 障害福祉課 ☎3314



## 市民工房編集室



### 「この指とまれ」

小田原っていい街だと思いませんか？ 海も山も川も田園風景もあるし、繁華街もあるし、新幹線や小田急線や東海道線などが集中して交通の便もいいし。自然の魅力と都市の魅力がここまでうまくバランスした街ってそう多くないですよ。そして何よりも、500年以上もある歴史の中には、よその街が逆立ちしても手にいられない魅力がありますよね。歴史の教科書に必ず出てくるから、日本中どこへ行っても「小田原に住んでいる」って答えれば必ず分かってもらえますよね。

だけど小田原ってなんかパツとしない街だと思いませんか？ 海は砂浜なんかじゃなくてただの砂利だし、川はコンクリートの護岸で固められて、なんか遊べるって雰囲気じゃないし、山はいっぱいあるけどいまいち歩く気がしないし。繁華街へ行っても道は狭くて歩きにくいし、駐車場は少ないし、それに小田原ってお城以外な一にもないじゃないですか。あっても鉄筋コンクリートでできて、歴史の古い街だから新しい住民に対し

て冷たいし。

小田原ってすごくいい街だと感じる時もあるけど、なんかどうしようもない街だと感じる時もありますよね。

私たち「まちづくり市民工房21」のメンバーはそんなことを思った15人の小田原市民が集まったまちづくりの素人集団です。メンバーの中には新しくこの街に移り住んで来た人もいれば昔からこの街に住んでいる人もいますし、仕事に追われるサラリーマンもいれば家事に追われる主婦もいます。年寄りから若僧までさまざまな意見を出し合い、小田原に住む人たちみんなが、この街を舞台に好きなことをやっているいろんなことを感じ取って、それぞれの人にとってこの街がすごくいい街になってくれればと考えています。

さて、ここまで読んでくれた人はあまりいないかもしれないけれど、そんな人たちにお知らせです。私たち市民工房21ではこの広報おだわらに市民が編集するページをつくろうと考えています。

私たち市民工房21にとって、毎日の生活の中であつたらよい情報、楽しい情報を、私たち市民の立場で研究できたら、これも街づくりかなと思、「市民工房編集室」開設の準備をしています。

いずれは、市民工房21以外の人にも参加してもらいたいのので、興味がありましたらご連絡ください。(T.T)

●連絡先 まちづくり市民工房21  
実行委員会・佐久間 ☎32-4566  
FAX22-2589

### まちづくり市民工房21のコーナーができました

まちの活性化を市民自らが考え行動する「まちづくり市民工房21」。その15人のメンバーと市民の皆さんを結ぶコーナーができました。その名も「市民工房編集室」。2か月に1回、登場します。

担当 企画政策課 ☎33-1254

# ワンダーランド

## 罪と罰

外国語指導助手 ガブリエル・カム



ドストエフスキの「罪と罰」を読んではいないが、傑作だと聞いています。タイトルがおもしろいと思っていました。簡単に言えば、「悪いことをすれば、悪いことが自分に起こる」ということです。罰は嫌いですが、しかし罰が人に悪事をさせないようにしているのだと思います。

最近、日本の学校における罰に

はどうでしょうか。間違はなく校長室行きで、何回かの居残りがあり、多くの場合、停学になります。繰り返すと除籍です。これらはいじめに対する罰にもなります。アメリカ人にとって、それはかなり厳しいものなのです。なぜなら通える公立(無料)の学校は1つしかなく、学校を終えるためには私立学校に両親はたくさんのお金を払わなければならない。

日本の学校で最近いじめが多く聞かれます。大きな問題になっていきます。問題の1つはいじめに対して罰がないことです。2度とそうさせないためにどうすべきか。生徒はそれは悪いことと知ってい

るので、お互いに殴らないだろうと言えれば素晴らしいことです。しかしそう言えないと思います。深刻ないじめはどうして起きるか見てください。厳しい罰があれば、生徒は否応なしにいじめをやめるようになるでしょう。いじめは怖いものだと一度思わせることです。

いじめ事件が少なくなったら、その時こそ道徳心や事の善悪について生徒が学べるのです。いじめ問題は独力で止まりません。教師がいじめ防止に積極的な役割を果たさねばなりません。そしていじめは罰せられねばなりません。多くの先生が厳しくあることを望まず「警察官」になりたがらないことは

知っています。しかしねえ、いじめをしている生徒に対してあなたはどちらなんですか、「警察官」ですか、それとも傍観者でいるんですか。

『GODZILLA』から抜粋

外国語指導助手：国際理解を深めるため市立中学校(全12校)でティームティーチングによる外国語クラスを担当。

『GODZILLA』は、外国語指導助手によって編集・発行されている英・和文の機関誌です。

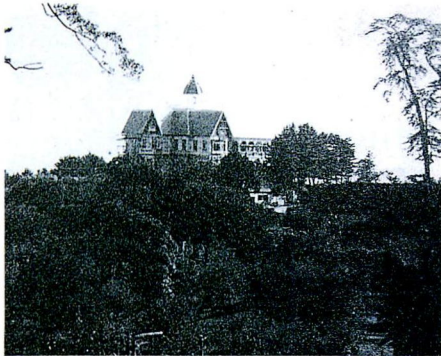
▼問い合わせ 学校教育課 3316 84

# 文藝雑記(一期一會 2)

小田原文学館顧問・鈴木貫介

## 『小田原と折口信夫(釋迢空)』

釋迢空の「年譜」を丁寧に読み、折口信夫が、小田原に最初に記念すべき足跡をのしるされた年月を知ったが、大正五年の項では年譜を読むかぎり逗留期間を知ることが困難だ。其後一年置いた大正七年の一月、「足柄下郡史」編集を委嘱されて當地に來られた記事と作物(和歌)とは、簡潔な記述ながら私ども詩歌の道の端つにつながつてゐる者にとつて、見逃すことを許さぬ貴重な文献だ。



大正9年に建て替えられた閑院宮邸(「一枚の古い写真」から)

白じろと ただむき出し畝をうつ 島の男あち向きて 久し(菟道)

級島の 柑子の山に残る雪。あかり身にしむ。春の 日の入り

日ののちの 明り久しき岨道に、そよぎをぐらし。柑子の葉むら

「註」ただむき(腕) 級島(段々島) 柑子(柑子蜜柑の略)

この「菟道」五首(一首抄出)「端山」七首(二首抄出)の作物に注して作者は、次の事柄を詳細にしてゐる。

「海山のあひだ」(第一歌集)から。大正七年(アララギ)に発表。小田原在早川邊に宿住みして、襖を隔てて、部屋毎に起る出養生の

人たちの寂しい咳聲を聞きながら。とある。私は、この注記に依つて、折口先生は當地の旅館「亀屋」に客となつて、一月より六月東京歸住迄、其間母堂の危急(三月)に大阪へ歸郷することあつて半年餘、早川村(現小田原市)に滞在したことが確實になつた。

小題「雪」七首より二首抄出。

「注」に言ふ。「大正七年、小田原に住んで、東京へは、土曜から日曜にかけて、必歸つて來た。さうしたある日、春雪が降つて、東京も、小田原も二日解けなかつたことがあつた。」

折口信夫の歌詠を参照して拙文は、稿をすすめて愈々性急になつた。釋迢空に就て、長い間ぜひ書きとめて置かうとした當初の心情から、たいさうちがうところへ迷ひ込んでしまつてゐる。

足柄の小峰の原に、書の雪淡らにふりて、雀出てゐる

松むらに、吹雪けぶれる丘のうへ。閑院さまの藁の屋根 見ゆ

# きらめき情報

3月1日現在  
人口 **200,066**人  
世帯数 **68,002**世帯

募集

## 青年のつどい スタッフ

スポーツ・文化活動を通じ、青年層の仲間作りを進める「青年のつどい」のスタッフを募集。あなたの企画力、行動力そしてパワフルなガッツを生かして、同世代の仲間たちと青年のつどいを成功させましょう。

対象 18〜30歳の市内在住、在勤、在学の方 10人

▼申し込み 6月28日(金)まで 青年課 ☎331723

## 塔ノ峰青少年の家 夏季アルバイト

この夏、緑いっぱいの大自然の中で働いてみませんか。内容は施設利用者への物品貸し出しや施設の維持管理の補助です。

## 地域少年リーダー養成講座参加者

ゲームや研修など、楽しい企画が盛りだくさんの2泊3日の体験キャンプを通じて、たくさんの友達を作ろう。

期間 前期／7月20日(土)〜8月7日(水) 後期／8月8日(木)〜8月31日(土) 全期間通しも可能

場所 塔ノ峰青少年の家(久野4866-2)

条件 日給6800円。住み込みが原則

対象 市内に在住、在学の18歳以上の学生

募集人数 前期、後期 各1人

応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、直接青少年課(市役所5階)まで持参

▼問い合わせ 青少年課 ☎331723

### ■市営住宅入居者募集戸数

(単位：戸)

種別	住宅名	募集戸数			入居可能予定日
		抽選	選考	計	
第1種	橘	1		1	平成8年8月1日から9月30日まで
	蛸田	2	2	4	
	かすみのせ	1	1	2	
	葭田	1	1	2	
	柳町	2	1	3	
	桑原*	1	1	2	
	浅原	1		1	
	春木*	1	1	2	
	籠場*	1		1	
	花里*	1		1	
計	13	7	20		
第2種	柳町	2	1	3	
	桑原	1		1	
	浅原	1	1	2	
	仲沢*	1		1	
	籠場*	1		1	
計	7	2	9		
合計		20	9	29	

注1 \*印の住宅は单身の方も一定の要件に当てはまれば申し込みすることができます。  
注2 選考とは抽選によらず国が定めた選考基準に従い、入居者を決定するものです。



## 市営住宅の入居者

も予定  
参加料 500円(傷害保険料)  
▼申し込み 個人単位で受け付け。6月10日(月)〜21日(金)までに、青少年課 ☎331723

きなかった方は、次回11月の募集時に改めて申し込みをしてください。

応募資格

- ①平成7年6月21日以前から市内に住民登録をし、引き続き1年以上居住している方で、市税などを滞納していない方
- ②成人の方
- ③持ち家のない方
- ④夫婦(婚約者も含む)もしくは親子を主体とした家族、または、単身者(男性60歳、女性50歳以上の方、または4級以上の身体障害者など一定要件に該当する方)。なお、単身者が申し込めるのは別表中\*印の住宅です。
- ⑤基準月収額が次の範囲の方
  - ・第一種住宅 11万5000円を超え、19万8000円以下(夫婦、子供2人のサラリーマン世帯の場合、年収で371万6000円以上496万円未満)

募集のしおりと申込用紙は、6月3日(月)から、建築課(市役所5階)、総合案内(市役所2階)、支所・連絡所、小田原駅前ふらっとスポーツ、マロニエ住民窓口、酒匂窓口コーナー、国府津駅前窓口コーナーに置いてあります。

募集戸数 別表のとおり

※今回の募集で、受け付け以降に発生する空家への入居も、随時選考します。そのため、表にない住宅への入居申し込みも一緒に受け付けます。なお、今回、応募しても9月30日までに入居できない場合があります。



・第二種住宅 11万5000円以下  
 (前出の例の場合、年収で371万6000円未満)  
 ※基準月収額は世帯人数や職業などで変わります。ご確認ください。

申し込み 6月10日(月)～21日(金)(土、日曜日を除く) 午前8時30分～午後5時 建築課(市役所5階)で受け付け

※本人または家族の方が直接申し込んでください。郵送では受け付けません。

**必要書類(各1通)**

- ① 申込書
- ② 平成7年分の所得関係証明書

・給与所得者は源泉徴収票または課税証明書

・事業所得者は課税証明書

・各種の年金(遺族年金、障害年金は除く)で生活している方は課税証明書、または年金証書

と支払通知書の写し

③ 健康保険証の写し

④ 申込世帯全員の住民票

⑤ 家賃領収書の写し、または建物賃貸借契約書の写し

⑥ 婚約中の申し込みは、仲人や結婚式場などの第3者の証明書

⑦ そのほか、市長が必要と認める書類

**● 公開抽選日時・会場** 7月1日(月)

午前10時 市役所大会議室(7階)  
 ▼問い合わせ 建築課 ☎331553

**動く市政教室参加者**

マイクロバスを使い、市の公共施設を見学し「魅力あふれるまちづくり」について考える『動く市政教室』。

6月30日(日) 市役所前に午前9時または小田原駅西口に午前9時10分に集合

定員 25人(市内在住・18歳以上の方・定員を超えた場合は抽選)

持ち物 昼食  
 見学施設 (予定) 小田原ケーブルテレビ、小田原文学館、川東タウンセンターマロニエ、消防本部

参加料 無料

申込締切 6月14日(金)

▼申し込み 広報広聴課 ☎331263



**社会福祉協議会のヘルパー**

お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、掃除、洗濯、買い物などを手伝っていただけるヘルパー。

応募資格 福祉活動に理解と情熱を持ち、健康で家事のできる方

活動時間帯 原則として月～土曜日 午前9時～午後5時まで(曜日・時間は相談に応じます)

週2～3回、2～3時間程度の活動でも可。なお早朝・夜間や休日に活動できる方も募集

時給 1060円(5時以降1320円)

▼申し込み 社会福祉協議会 ☎354

**個人市民税・県民税**

納期限は、7月1日(月)です。口座振替払いの方は、預貯金残高の確認を。納税通知書は、6月上旬に発送します。

▼問い合わせ 市民税課 ☎331351

**児童手当・特例給付の給付と現況届の提出**

今月は、児童手当・特例給付の支払期(2～5月分)です。指定する金融機関には6月10日(月)に振り込みます。整理期間が必要なため、1週間ほど後にお受け取りください。

また、児童手当・特例給付を受給している方は、養育状況などを報告する現況届を提出してください。この届出をしないと、受給資格があっても次回からの手当が受けられなくなります。

提出期間 6月3日(月)～28日(金)  
 提出先 児童福祉課(市役所2階)

000  
 県身体障害者スポーツ大会参加者

競技は障害別ですのでお気軽にご参加ください。現地まではバスで送迎します。

**国民年金基金加入でゆとりある老後を**

国民年金基金は、自営業者(第1号被保険者)が老齢基礎年金に上乗せして年金を支給する公的年金制度です。老後の生活を豊かにするために国民年金基金加入を考えてみませんか。

▼問い合わせ 児童福祉課 ☎331453

期日 7月28日(日)  
 場所 七沢リハビリテーションセンター(厚木市)ほか

対象 16歳以上で身体障害者手帳を持ち、運動制限のない方  
 種目 水泳、洋弓

申込締切 6月12日(水)  
 ▼問い合わせ 障害福祉課 ☎331467

**税金・年金・補助金**

**入院時食事代の減額認定申請を**

市民税が非課税の世帯の方の入院食事代(1日600円)が減額されることはご存じですか。減額を受けるには、減額認定証が必要です。入院される場合は保険証に載っている保険者(小田原市・社会保険事務所・健康保険組合など)に申請してください。

減額認定証の有効期限は、毎年5月31日です。今までの減額認定証をお持ちの方も、改めて申請してください。現在入院中の方は、6月中に申請してください。

**● 減額後の食事代**

90日目まで…1日につき450円  
 91日目から…1日につき300円

**▼申請先**

○ 国民健康保険の加入者…保険年金課 ☎331845

○ 老人保健の対象者…保険年金課 ☎331843

○ その他の方…保険証に載っている保険者

### 用途地域の変更のお知らせ

用途地域の改正により、県は、新用途地域に指定替えする都市計画の決定を5月10日に行いました。6月1日(土)(地域により多少異なります)の新聞折り込みで、この用途地域のお知らせを配布しました。ご覧ください。

▼問い合わせ 都市計画課 ☎ 331 571

### 公開図書が増えました

市立図書館では、6月1日から3階の公開書架を増やしました。今回は、利用の多い小説・エッセイ類と、参考図書類を中心に3000冊ほど増やしました。今後皆様さんの要望にこたえながら整備をします。ご利用をお待ちしています。

▼問い合わせ 市立図書館 ☎ 241 055

### 身体障害者スポーツ大会結果

第35回県身体障害者スポーツ大会陸上大会が5月12日(日)、平塚競技場で行われました。

本市から70人を超える選手と応援の方々参加。総合4位。

▼問い合わせ 障害福祉課 ☎ 331 467

### お知らせ

#### 甲種防火管理講習

防火管理者の資格を取得するための講習会を開きます。

日時

- ① 6月26日(水)・27日(木)の2日間
  - ② 7月9日(火)・10日(水)の2日間
- いずれも午前9時～午後5時

場所 消防本部庁舎

申込方法 消防本部予防課、消防署

消防署各分署にある受講申請書に記入のうえ、消防本部庁舎2階講堂までお持ちください。郵送、電話での受け付けはできません。

受付期間 6月10日(月)～14日(金)

定員 100人

資料代 3000円

▼問い合わせ 予防課 ☎ 494 424

#### 漏水調査にご協力を

「水道局」の腕章をつけた委託調査会社の調査員が各戸の水道メーターで漏水を調査(無料)。調査地域は、酒匂川と狩川の西側。期間は6月から9月まで。

▼問い合わせ 水道局給水課 ☎ 411 235

#### 無料法律相談会

横浜弁護士会小田原法律相談センターは、設立10周年を記念して

相続・離婚・賃貸借・交通事故などの悩みをお持ちの方の一日無料法律相談会を行います。

日時 6月22日(土)午後1時30分～6時

場所

小田原駅前ふらっとスポット

定員 18人・先着順

▼申し込み 小田原法律相談センター ☎ 240 017 (予約は6月20日(木)まで)

#### 保養費や施術費を助成

◎高齢者保養費助成事業  
市内にお住まいの60歳以上の方が

4人以上で次の旅館に宿泊する場合、福寿手帳を提示すると協定料金で利用できます。この協定料金のうち、年1回に限り1700円を助成します。(旅館宿泊費7000円以内)

◎はり・きゅう・マッサージ等など  
施術費助成事業

市内にお住まいの65歳以上の方が、次の施術者で施術を受ける場合、福寿手帳を提示すれば協定基本料金(1施術3500円以内)で利用できます。さらに、この協定基本料金のうち、1500円を1人年3回助成します。

申込方法 申請書は高齢福祉課(市

#### 旅館名

〔箱根〕	よきや旅館・マウントビュー箱根・ともぎく
〔真鶴・湯河原〕	真鶴グランドホテル・鈴木荘・ホテル城山
〔伊東〕	扇屋別館・藤元・ホテル伊東 ガーデン・おっとと村・たばら荘
〔裾野〕	ヘルスプラザホテルーの瀬
〔伊豆長岡・修善寺〕	あやめ荘・金龍

#### ■施術者名

城山	快治鍼灸治療院
栄町	あすか治療院、桜井はり灸整骨院、かしわぐら鍼灸院、府川治療院、初瀬川はり治療院、高野はり・きゅうマッサージ治療院、諸藤マッサージ施術院、赤門療院、西野治療院
中町	小林マッサージ治療院
浜町	里久堂鍼灸治療院、小森はりマッサージ治療院、山田針灸院
本町	廣田治療院、みつばち健康堂、相模治療院、フワク治療院
南町	だるまの灸本院
東町	母指堂
扇町	中山治療院、井細田鍼灸治療所
荻窪	健心館療院
蓮正寺	山田マッサージ、アオイ鍼灸院
飯田岡	広川治療院、田代治療院、石塚治療院、齋藤鍼灸院
穴部	稲毛鍼灸マッサージ治療院、医仁堂、村越マッサージ院
板橋	小田原治療室、早川鍼灸治療院、杉本マッサージ
早川	中村治療院、二木治療院
中里	植田治療院
鴨宮	鍼灸マッサージ治療室深澤、細川治療院
南鴨宮	押川マッサージ、福元鍼灸整骨院、健登鍼灸院
曾比	山橋雅療院、永田鍼灸治療院
栢山	奈良治療院、木村鍼灸マッサージ、こんた治療院
飯泉	真木はりきゅう治療室
桑原	田中マッサージ
千代	杉山治療院
西大友	河西治療院
曾我谷津	吉田治療院
曾我光海	下曾我治療室
国府津	安部鍼灸マッサージ
酒匂	山口治療院
小八幡	竹田鍼灸治療院、酒匂鍼灸治療室
前川	石塚治療院、大曾根針灸院
中村原	日照堂治療院



### 小田原競輪開催に伴う

周辺道路総合交通規制日

6月⑨ 10 11  
⑬ 17 18

○…日曜日

### 防災リーダーの委嘱

▼問い合わせ 高齢福祉課 ☎331841

役所2階)・支所・連絡所・別表の施設所にありますので、必要事項を記入してお出しください。数日後に利用券を送ります。

### 久野2号古墳などの発掘調査報告書

▼問い合わせ 消防本部警防課 ☎494422

教育委員会は、久野諏訪の原古墳群第2号古墳、小田原城下山角町遺跡、小峯御鐘の台大掘切で行った発掘調査についてまとめた報告書を刊行しました。小田原の歴史を知る手掛かりとして、ぜひお求めください。

『久野第2号古墳』(A4版90ページ・800円)  
小田原地方最大規模の古墳群である久野諏訪の原古墳群の整備に伴う学術調査の報告書です。調査

されることになりました。今回、委嘱した防災リーダーは名簿のとおりです。

### 街頭消火器のいたずらはやめて

市民の皆さん、街頭消火器をご存知ですか？

地震対策、火災の初期消火用として約5000本を街頭に設置してあります。最近、この街頭消火器がいたずらで放射されたり、紛失したりして困っています。いたずらされると「いざ」という時目的を果たしてくれません。街頭消火器も皆さんの立派な財産です。街頭消火器のいたずらはやめましょう！

### ■防災リーダー名簿

(敬称略)

緑地区	渡邊宏 小野昭彦
新玉地区	北奥義秋 田中成幸 小澤一郎
万年地区	八幡一昭 小林幸一 府川忠雄
幸地区	田中種久 石井清
十字地区	平井幸之助
足柄地区	加藤宏 神谷忠
東富水地区	内田均 常盤保次 所澤勲 高橋東吾
富水地区	川崎由治 葉山慧 新藤芳治 井手龍彦 中嶋信男 榎本博 鶴井徳三郎
久野地区	太田文隆 川口政夫 村上航 本多喜八郎 上間正則 星野泰久
大窪地区	秋山久雄 安藤重夫 楨野幹直
早川地区	石川孝史
山王・網一色地区	鈴木元一郎 伊藤一吉
下府中地区	小林正 奥野邦夫 廣澤達雄 鈴木照郎
桜井地区	下田三郎 青木顕三 牧之瀬親義 鷺見信二郎 池谷俊郎
豊川地区	河合勉 西村力男
上府中地区	加藤勝巳 宇佐美義夫 香川輝男
下曾我地区	曾我京治 早野和夫
国府津地区	小澤良一 飯塚清 江藤孝一 鈴木重雄 樽木賢治 柏木昭二 秋山和光
酒匂地区	塩海茂 田中利典 寺島研 西山國雄 山梨脩次郎 常松正志 富田俊治 飛田利明 川嶋昭三 内田稔 瀧本堯 渡辺積
曾我地区	早野榮 大村健一 山本茂一
橘南地区	西岡義雄 石塚盛彦 剣持博通 鈴木義和
橘北地区	小澤正雄 諸星熊吉 村越功 早野雄司 小沢博秋 小沢博恵 秋澤忠秋 林一男 松本照美 岸敏夫 小関和映 飯田隆志 加藤文男

◆問い合わせ 防災対策課 ☎33-1856

『小田原城下 山角町遺跡第I地点』  
では古墳の形が良く残され、主体部は横穴式の石室であることが確かめられました。また、金銅が施された鞘や、銀が象嵌された鍔などの太刀や直刀や勾玉などの首飾り類など多くの副葬品が出土しています。

『小田原城 小峯御鐘の台大掘切』  
小田原城下の山角町の調査報告書で、戦国時代から江戸時代にかけての土坑(ごみ穴)や建物の基礎と思われる石列などの遺構とともに伊万里焼きなどの豊富な陶磁器が出土しています。

『小田原城 小峯御鐘の台大掘切』  
戦国時代最大規模を誇る小田原城の土塁・空堀を最も良く残している小峯御鐘の台大掘切東堀を中心とした発掘調査の報告書です。東堀では、障子堀や横矢(屈曲部)などが確認され、北条氏の築城技術を駆使した精緻な構造であるこ

# ON AIR

## テレビ・ラジオ・OCTV情報

### ■小田原ケーブルテレビ (OCTV)

コミュニティチャンネル9ch

#### おだわらワンダーランド (15分)

市内で行われたイベントの様子、週末お出掛け情報、公共施設紹介など、小田原情報を月～金曜に放送。

放送時間 午後0時20分～、4時20分～、8時20分～、9時20分～

#### 伝言広場 (文字情報10分)

市や各種団体からの情報を文字画面で毎日放送

放送時間 午前11時15分～、午後3時15分～、7時15分～

### ■テレビ神奈川 (TVK)

#### マイコミュニティ-小田原 (5分)

「たてながHAMA天国」の番組中にイベント情報を放送。

放送日時 毎月第2・第4水曜午後1時55分～

### ■ラジオウエスト (1485kHz)

#### ラジオ広報板 (5分)

市からのお知らせを放送。

放送日時 毎週金曜午後1時30分～

◆問い合わせ ☎広報広聴課 ☎33-1261



## ■健康おだわら普及員名簿

(敬称略)

緑地区	土屋房江 鈴木初江 和田博子
新玉地区	竹縄慶子 中島秀子
万年地区	杉崎優子 山田和子
幸地区	鈴木弘子 山橋慶子
十字地区	渡邊泰子 和田いね子
足柄地区	高橋益子 斎藤テイ 大平由美子
芦子地区	杉山久美子 板垣裕子 市川道子 渡邊照子
二川地区	田中シマ子 鈴木照子 尾形孝子
東富水地区	古澤アイ子 加藤雅江 鈴木正江 岩崎美美子 譲原壽美江
富水地区	渡邊暎子 木村和子 小峯馨子 鶴井琴子
久野地区	宮内方子 星野薫 下田眞智子 原田ヨシ子
大窪地区	中田郁子 富田栄子 巽幸江
早川地区	中村暎子 長谷川明美
山王・網一色地区	内海千代子 高橋八重子
下府中地区	鈴木久美子 杉山規子 小林和江 小泉絢子、三宅圭子 柳川幸子 長田秀子
桜井地区	奥津文子 東理貞子 小澤洋子 藤井美智子
豊川地区	西垣真由美 湯本悦子 村山ツネ子
上府中地区	渡邊千幸 神野文子 中臣櫻
下曾我地区	石川はる恵 穂坂かをる
国府津地区	島村和子 川口紀子 川口典子 福島時代 角田富美子
酒匂地区	川瀬貞子 高橋和子 寺田文子 塩海治子 和田智恵子 石井貞子
片浦地区	森本二三子 廣石佳子
曾我地区	久保寺静江 太田幸枝
橋南地区	北村秀子 椎野美代子
橋北地区	川本雪江 小沢和子 志澤チヨ

◆問い合わせ 市民健康課 ☎47-0820

とが改めて理解されました。  
○この他、市内の文化財を紹介した『小田原の文化財』やこれまでの発掘調査の報告書など既刊の図書もあります。  
●発売場所 行政情報センター(市役所4階)、小田原城祉公園本丸お休み処・二の丸お休み処  
▼問い合わせ 文化財保護課 ☎33-1

7-17  
6月は暴走族追放月  
間・二輪車交通事故  
防止強化月間  
「暴走をしない勇気とさせないしつけ!」暴走族を追放しましょう。  
「スピード自慢の君よりもやさしさ光る君が好き!」スピードを控え

た安全走行で、二輪車の交通事故を防止しましょう。  
▼問い合わせ 市民生活課 ☎33-1853  
健康おだわら普及員が決まりました

## 健康おだわら普及員

20  
▼問い合わせ 市民健康課 ☎47-0820  
した。成人病の予防や脳血管疾患による寝たきり予防のため、地域で健康づくり運動をしています。今回委託した普及員の方々には名簿のとおりです。

大切さ忘れずひねる蛇口です  
6月1日(土)～7日(金)は  
**水道週間**

小田原市水道局



とれたての魚をどうぞ  
小田原・港の朝市



土曜日の朝は、いきのいいおいしい魚や加工品、青果など地域特産品を揃えて皆さんのお越しをお待ちしています。  
会場 小田原漁港 西側岸壁  
時間 午前8時(鮮魚は9時)

6月の開市日 1日、8日、15日、22日、29日  
▼問い合わせ 小田原市漁協 ☎24475

まち歩きツアー  
水辺のある風景

足柄平野の中心を流れる酒匂川と黒松並木の周辺は、のどかな田園風景の中で新しいまちなみへと変わりつつあります。あなたも小田原の多彩な表情を見つけ、景観について考えてみませんか。  
日時 6月22日(土)午後1時集合  
午後1時15分出発(雨天決行)  
集合場所 小田原線蜜田駅改札前  
コース 酒匂川に沿って総合体育館や黒松並木、田園風景を見ながら尊徳記念館まで歩きます。  
定員 30人・先着順  
参加料 無料

申込期間 6月3日(月)～17日(月)  
▼申し込み 都市計画課 ☎331573



いきいき健康づくり講座  
(成人病予防のために)

日時 6月18日(火)午後1時30分～3時30分 / 26日(水)午前9時～午後3時  
会場 保健センター  
内容・講師  
①18日「検査値の見方」小田原医師  
会会員・窪倉俊隆さん  
②26日「個別相談」(予約制) 保健婦、管理栄養士

▼問い合わせ 保健センター ☎470820

美術展覧会(後期)

入賞作品の審査員講評を片手に芸術鑑賞してみませんか。  
日時 6月12日(水)～16日(日) 午前10時～午後6時(最終日は午後5時)

内容 工芸・書道・写真  
会場 中央公民館 入場無料  
▼問い合わせ 社会教育課 ☎331712

読書会へ文学講座

明治以降現代までの文学作品を1回1作家1作品で読みます。読後感を語り合い、新たな「発見」ができるような読み方をしてみませんか。テキストは前もってお読みください。

予定テキスト ①夏目漱石『三四郎』 ②芥川龍之介『羅生門』 ③川端康成『雪国』 ④三浦哲郎『白夜を

旅する人々』⑤大江健三郎『個人的な体験』⑥宮本輝『道頓堀川』  
※テキスト代は個人負担です。

日時 7月～12月の毎月第1土曜日(全6回) 午後1時30分～3時30分  
場所 かもめ図書館  
対象 高校生以上、全回受講できる方30人

講師 尾形国治さん(関東学院大学文学部教授)  
▼申し込み 6月21日(金)までに、市立図書館 ☎241056

フラワーガーデン行事

▼問い合わせ フラワーガーデン ☎342814



①溪流の梅林オープン

4月26日(金)に小田原フラワーガーデンに、新しく「溪流の梅林」がオープンしました。梅林内には梅の品種を系統別に分けて274本が植えてあります。ぜひ散策して

ください。  
②草花の即売会  
草花・観葉植物・花鉢物など  
日時 6月9日(日)・23日(日) 午前9時～午後3時  
③ハーブ展  
ハーブの展示と紹介  
日時 6月11日(火)～30日(日) 午前9時～午後4時  
④寄せ植え教室(観葉植物)  
日時 6月15日(土)午後1時30分～3時

定員 50人  
材料費 2000円(鉢代除く)  
(鉢は、当日販売しますが持ち込みも可)  
申し込み 6月11日(火)午前9時から

あかりの祭典「小田原ちようちん夏まつり」に参加しよう

小田原の夏を彩る「あかりの祭典」。今年は見物するだけでなく、あなたもいろいろなイベントに参加してみませんか。  
▼申し込み 観光協会 ☎255002  
原市内1～21 ☎225002

①市民ステージでパフォーマンス!  
小田原ちようちんがいつぱいの夏まつりステージで、ダンス演奏などあなたのパフォーマンスを披露してみませんか。  
期日 7月27日(土)・28日(日)(両日または1日)  
▼申し込み はがきに団体名、代表者名、連絡先を書いて、6月14日(金)までに観光協会へお送りください(申し込み多数の場合は実行委員会を選定します)。  
②広告宣伝フロートの展示を



お堀に企業・団体などの広告宣伝フロート浮かべ、夏まつりを一緒に盛り上げてみませんか。  
**展覧期間** 7月27日(土)～8月4日(日)  
**展示方法・内容** お堀に用意する36m×36mの展示台に納まり、総重量80kg以下で、夜間明りが点灯できるもの。製作・取り付け・撤去は参加者各自で行ってください。  
**▼申し込み** 6月21日(金)まで  
**③小田原ちようちん製作講座**  
 あなたの作った世界でたった一つのオリジナルちようちんをお堀に展示してみませんか。  
**日時** 7月7日(日)午後1時30分  
**会場** 商工会議所会館  
**講師** 小田原ちようちん保存会／商工会議所青年部

**対象** 中学生以上150人  
**受講料** 1500円(材料費)  
**▼申し込み** 6月28日(金)まで  
**④小田原ちようちん踊り教室と伴奏者講習会**  
 小田原ちようちん踊りを覚えて、夏まつりに参加してみませんか。  
**①踊り教室** 6月16日(日)・7月7日(日) 午後6時  
**②伴奏者講習会** 6月23日(日)・7月21日(日) 午後6時  
**指導** 小田原ちようちん踊り保存会  
**会場** 中央公民館視聴覚室  
**対象** 興味と意欲のある方(グループ歓迎)

**ソフトボールを楽しむ会**



**日時** 6月23日(日)午前9時  
**場所** 酒匂川スポーツ広場  
**参加資格とチーム編成**  
 ・一般の部 高校生以上(県・市ソフトボール協会登録者は除く)。1チーム20人以内で出場メンバーに常時女子2人以上を含むこと  
 ・壮年の部 40歳以上の男子(県ソフトボール協会登録者は除く)。1チーム20人以内  
**参加料** 1チーム4000円  
**打ち合わせ** 6月18日(火)午後6時30分。中央公民館

**西湘地区体育センター  
スポーツ公開講座**

**▼申し込み** 西湘地区体育センター ☎482650  
**①スポーツ入門講座**  
**種目** 卓球・バドミントン  
**日時** 7月5日(金)午後1時～3時30分  
**対象** 16歳以上、40人  
**参加料** 無料  
**申し込み** 6月5日(水)～25日(火)に  
**②スポーツマツサージの実際**  
**日時** 7月10日(水)午後1時～3時30分  
**対象** スポーツリーダー、スポーツリーダーを目指す方40人  
**参加料** 無料  
**申し込み** 6月9日(日)～30日(日)

※参加希望チームの代表者は必ず出席を  
**▼申し込み** ソフトボール協会 長 ☎362941  
**トレーニンングルーム  
利用者講習会**  
 スポーツ会館では、トレーニンング室を利用する方を対象に次のとおり講習会を行います。  
**日時**  
 ・6月8日(土)午後1時30分～3時  
 ・6月19日(水)午後6時30分～8時  
 ・6月22日(土)午後6時30分～8時  
 ・7月13日(土)午後1時30分～3時  
 中学生以下は使用できません。  
**会場** スポーツ会館  
**▼問い合わせ** スポーツ会館 ☎232465

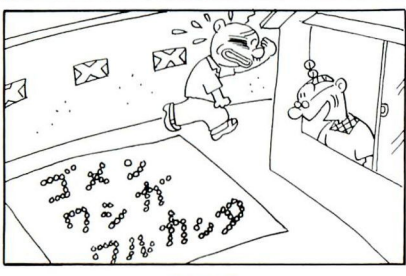
**市民総合体育大会日程表**

種目	会場	7/18	7/21	7/28	開始時刻
開会式	中央公民館ホール	○			19:00
地区対抗競技					
陸上競技	城山陸上競技場			○	9:00
水泳	御幸の浜プール		○		9:00
軟式野球	酒匂川スポーツ広場・小田原球場	○	○		9:00
ソフトボール	酒匂川スポーツ広場・カネボウ	○	○		9:00
サッカー	酒匂川スポーツ広場	○	○		9:00
バスケットボール	富士フィルム小田原	○	○		9:00
ソフトテニス	城山庭球場	○		予備日	9:00
バレーボール(男)	印刷局小田原	○			9:00
バレーボール(女)	西湘高校体育館	○			9:00
卓球	スポーツ会館			○	9:30
バドミントン	西湘地区体育センター			○	9:30
弓道	城内弓道場		○		8:30
剣道	スポーツ会館		○		9:30
柔道	スポーツ会館		○		9:30
射撃	大井射撃場			○	9:00
オープン競技					
インディアカ	関東学院大学体育館			○	9:15
閉会式	城山陸上競技場			○	全競技終了後

**市民総合体育大会**  
 インディアカ競技参加チームを募集  
 オープン参加によるインディアカ競技の部を開催します。  
**参加資格** 一般市民で、男女別1チーム4～6人。募集チーム数は  
 ※応募多数の場合は抽選  
**▼問い合わせ** 体育課 ☎331733  
 または体育協会 ☎240343  
**参加料** 無料  
**申し込み** 6月3日(月)から6月21日(金)までに直接、市役所5階体育課へ  
 各25チーム。クラブでの参加は、男女各1チームまで。

# ごきご家族

きざきのぼる



### 婦人バレーボール大会

日時 6月30日(日)午前9時集合  
会場 印刷局体育館ほか2会場  
対象 市内在住の既婚者または30歳以上の女性チーム  
参加料 1チーム20000円  
申込期間 6月3日(月)～14日(金)  
代表者会議 6月25日(火)午前10時、中央公民館  
▼申し込み 体育協会 ☎ 240343

## 子ども

### としよかん になぎょうげきじょう

日時 6月9日(日)午前10時30分～11時30分 (開場は午前10時)  
場所 かもめ図書館

- ① 6月2日(日)「べっかんこ鬼」(アニメ24分)「森の小さな冒険者」すのバナシ」(アニメ21分)
- ② 6月8日(土)「ピッピーの宝島」(児童劇80分)
- ③ 6月9日(日)「宝島」(アニメ26分)「いじわる狐ランポーの勇氣」(アニメ15分)
- ④ 6月16日(日)「オバケちゃん」(アニメ25分)

### 図書館子ども映画会

時間 午後1時30分～(午後1時開場)  
入場料 無料  
▼問い合わせ かもめ図書館 ☎ 497800

### 小学生陸上競技教室

日時 7月13日(土)・23日(火)・24日(水)・8月27日(火)・28日(水)の全5日間。午前9時～11時。(開始時刻の30分前から受け付け)  
場所 城山陸上競技場(雨天時はトレーニングルーム)  
対象 市内小学校4年生～6年生の男女児童。70人  
参加料 10000円(傷害保険料を含む)  
そのほか 運動のできる服装。着替え、帽子、タオル持参  
▼申し込み 6月17日(月)～7月5日(金)に参加料を添えて体育協会 ☎ 240343

### ニメ25分「おにたのぼうし」(アニメ18分)

【市立図書館】  
会場 小劇場(定員80人)  
日程 6月16日(日)「ムーミン消えないおばけ」(アニメ25分)「くまのプーさんプーさんと大あらし」(アニメ30分)

### 尊徳記念館子供映画会

日時 6月8日(土)「少年モーグリ 狼王アレキサンダー」(アニメ25分)、「ムーミン 消えないおばけ」(アニメ25分)  
時間 1回目午前10時(開場午前9時50分)、2回目午後2時(開場午後1時50分)  
入場料 無料  
定員 60人  
▼問い合わせ 尊徳記念館 ☎ 362381

### 市民プラザ

市民のみなさんからの情報も掲載しています  
▼問い合わせ 広報広聴課 ☎ 331261

### フラダンス無料講習会

期日・場所  
① 6月15日(土)・22日(土)・29日(土)、つるいスタジオで  
② 7月7日(日)・14日(日)・20日(土)、川東タウンセンターマロニエで  
時間 午後1時  
参加料 無料  
▼問い合わせ 三雲 ☎ 487815

### 初心者空手道教室

4歳児から入会可。  
日時 毎週火曜日午後6時から  
場所 城山中学校武道場  
▼問い合わせ 永井 ☎ 374846

### 腹式呼吸で歩こう会

日時 6月16日(日)午前10時～7月17日(水)午後1時30分～8月21日(水)午後1時30分  
場所 小田原駅前ふらっとスポット  
参加料 5000円  
▼問い合わせ 三森 ☎ 377085

## 6月の市民相談

①一般相談	休日を除く毎日 午前9時～午後4時
②法律相談(予約制)	5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)
③登記相談	13日(木)
④税務相談	18日(火)
⑤宅地建物取引相談	27日(木)
⑥防災相談(予約制)	17日(月)
※②～⑥の時間は午後1時30分～午後3時30分	
⑦心配ごと相談	10日(月)・24日(月)
※時間は午前10時～午後3時	
⑧人権擁護相談	11日(火)・25日(火)
※時間は午後1時～午後3時	
⑨行政苦情相談	20日(木)
※時間は午後1時～午後4時	
⑩教育相談	7日(金)・21日(金)
⑪消費生活相談	7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)
※⑩⑪の時間は午前9時～午後4時	

問い合わせ  
市民相談室  
☎33-1383

メッセージ

# m message

あなたの花火、打ち上げてみませんか

## 小田原花火大会

毎年8月8日酒匂川スポーツ広場を舞台に開かれる「小田原花火大会」は、市民の皆さんも参加して楽しんでいただける花火大会を目指し、市民の花火を募集します。

参加費 1口5,000円(1人1口以上)

参加者へのお礼 花火大会チラシに氏名を掲載 観覧席券(1口につき1枚)

申込方法 現金書留

締め切り 6月21日(金)必着

申し込み 小田原市観光協会〒250小田原市城内1-21 ☎ 22-5002



庁舎落成20周年記念

## 第14回市民ロビーコンサート 『石井歡・うたの世界!』



今回は、小田原城下町大使：石井歡さんのお話と下津圭子さんの美しい歌声で日本歌曲の魅力をたっぷりとお楽しみください。

日時 6月26日(水) 午後0時10分～午後0時50分

会場 市役所2階ホール

曲名 「小さな愛の詩」「ずいずいづっころばし」ほか

問い合わせ 文化交流課 ☎ 33-1706

小田原梅はかながわの名産百選

## 梅品評会と 生梅などの即売



①梅品評会展示と梅酒用生梅・梅干など加工品の即売

日時 6月8日(土)午前9時～午後5時、9日(日)午前9時～午後3時

場所 市民会館1階ロビー

②梅干用生梅即売

日時 6月20日(木)・21日(金)午前9時～

場所 小田原城址公園内水の公園

問い合わせ 農政課 ☎ 33-1495

旬の味覚をどうぞ

## 梅もぎと梅ジャムづくりの体験



梅の里センターで、梅のもぎ取りと梅ジャムづくりの体験教室を開きます。親子でどうぞ。

日時 6月22日(土)午前9時～正午ごろ

場所 梅の里センター(JR御殿場線下曽我駅前)と近くの梅園

内容 梅園で梅もぎ(雨天時は梅の里センターで体験教室)の後、梅の里センターで梅ジャムづくり

対象 小学校4年生以上の親子 先着21組

参加料 1人500円(材料費)

申し込み 6月11日(火)から梅の里センターへ ☎ 42-5321

問い合わせ 農政課 ☎ 33-1491

青空の下、親子で休日ランチを

## 尊徳記念館の料理教室



日時 6月23日(日)午前10時～午後1時

会場 尊徳記念館2階食堂

メニュー ①大人の味のエスニックカレー

②いつでもどこでも食べられる中華まき

③ちょっとしたおやつレーズン入りスコロン

④いちごジャム入りのミルクゼリー

講師 高木 雅子さん

募集人員 親子20組(大人1人での参加も歓迎)

料金 1組10000円

申込方法 6月9日(日)午後0時30分から尊徳記念館。往復はがきでも可。住所、氏名、年齢、電話番号を明記、6月8日(土)必着。受け付け時点で定員を超えた場合は、ただちにはがきを含めて抽選。

申し込み 〒250 小田原市栢山2065の1 尊徳記念館 ☎ 36-2381